



VOL.7
INDEX

- P.1~3**
・We Are 2014 卒業・進級制作展
- P.4**
・留学生レポート 企業プロジェクト
・イラストコンクール入賞
・滋慶学園グループ第4回英語スピーチコンテスト入賞
- P.5**
・滋慶国際交流COMレポート
・卒業生の活躍
・平成25年度卒業式
- P.6~7**
・就職内定速報

2014年2月、滋慶学園COMグループ全校で、We Are 2014 卒業・進級制作展が開催されました。業界が求める人材となる為に必要な「即戦力」。それを身につけるために必要なのは「実践的な経験」。We Areは、そういった実学を通して学んだ授業や、企業プロジェクトなど研究し、その結果を発表する舞台です。進級を控えた学生にとっては1年間の成果を、また卒業を目前にした学生にとっては、在学中学んできたことの集大成を、業界はじめ多くの方々にプレゼンテーションする機会となり、学生一人ひとりの成長を見ることができました。

JESC奨励賞とは 1年間のプロジェクトや活動を通し、独創性が高く、将来の活躍が期待される研究ならび制作に対し、各校の卒業・進級制作展から選考され、滋慶教育科学所(JESC)より奨励賞が授与されます。

私にとってWe Are TCAは、たくさんの人に見てもらって出来る場です。そして、We Areでの貴重な経験を活かし、日本で数年働いたあと、タイに帰ってデザイナーを続けながら自分の雑貨屋または、お土産ショップを立ち上げたいです。デザインが好きなのはTCAでしっかり勉強すれば夢は叶いますので、ぜひ頑張ってください！

JESC奨励賞 **明治のきのこの山** だけのこの里のグラフィックデザイン専攻(3年生) バトラーさん タイ出身 私立日本航空高等専門学校出身

今回の奨励賞を取った企業プロジェクトの内容は、明治のきのこの山だけのこの里のグラフィックデザインプロジェクトです。昔から愛されている商品ですが、現状発売当時の若者が親になって子供に買ってあげている時代となりました。若者の人気を取り戻して欲しいという課題だった。私としては「旅するきのこの山だけのこの里」を提案し、見たことのない新しい世界観を提供することにしました。作品を制作する上で大変だったことは、作品のコンセプトを決めるまでです。より良いものを形に出来るように、たくさん時間を費やしました。コンセプトが決まったあとは、しっかりと悩んだ分、完成するまでとてもはやく進めることが出来ました。難しかったことは、初めてのマーケティングの勉強とグループワークです。



今回のプロジェクトでは、77組のエントリーの中から最優秀賞を獲得することが出来ました。制作にあたりハウステンボスの雰囲気やイメージに合うように、高級感やエレガントさをイラストで表すことが難しかったです。子供はデザインだとあまり印象がなかったため、イラストを曲線で表すなどおしゃべりするように工夫しました。このプロジェクトに参加して、事前のリサーチがどれだけ重要かを学びました。実際に現場に行くことでたくさんのお礼があり、色や書体など何度も修正しながら制作しました。そして他分野の方がアドバイスを下さったことをしっかりと聞くことも大事なことで実感しました。



JESC奨励賞 **ハウステンボス・エリアロゴ** デザインプロジェクト 詹(セン)さん 台湾出身 国立清華大学出身

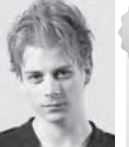
今回のプロジェクトでは、77組のエントリーの中から最優秀賞を獲得することが出来ました。制作にあたりハウステンボスの雰囲気やイメージに合うように、高級感やエレガントさをイラストで表すことが難しかったです。子供はデザインだとあまり印象がなかったため、イラストを曲線で表すなどおしゃべりするように工夫しました。このプロジェクトに参加して、事前のリサーチがどれだけ重要かを学びました。実際に現場に行くことでたくさんのお礼があり、色や書体など何度も修正しながら制作しました。そして他分野の方がアドバイスを下さったことをしっかりと聞くことも大事なことで実感しました。



僕は新人発掘プレゼンテーションをきっかけに株式会社アートエージェンシーに所属が決まり、デビューすることができました。デビューの決め手になったのはこの3年間で自分が積み重ねてきた経験だと思います。学校で学んだ基本的な演技表現のスキルはもちろんですが、何よりも「自分らしさ」を見出せたこと、そして実際に外で芝居をやってみると分かった、自分がたくさんあって、それを在学中に現場で経験できたことが僕にとって財産になったと感じます。これからは日本で活躍できるようにひとつひとつの仕事に全力で取り組みたいです。僕は今、毎日楽しく充実しています。「頑張るよりも、楽しむなさい」という先生の言葉を実践し、これからも一生懸命楽しんでいきたいです！

JESC奨励賞 **デビュー決定!** 「自分らしさ」と「経験」がデビューの決め手 ニクラスさん スウェーデン出身 仙台ランゲージスクール出身

僕は新人発掘プレゼンテーションをきっかけに株式会社アートエージェンシーに所属が決まり、デビューすることができました。デビューの決め手になったのはこの3年間で自分が積み重ねてきた経験だと思います。学校で学んだ基本的な演技表現のスキルはもちろんですが、何よりも「自分らしさ」を見出せたこと、そして実際に外で芝居をやってみると分かった、自分がたくさんあって、それを在学中に現場で経験できたことが僕にとって財産になったと感じます。これからは日本で活躍できるようにひとつひとつの仕事に全力で取り組みたいです。僕は今、毎日楽しく充実しています。「頑張るよりも、楽しむなさい」という先生の言葉を実践し、これからも一生懸命楽しんでいきたいです！



今回のプロジェクトでは、77組のエントリーの中から最優秀賞を獲得することが出来ました。制作にあたりハウステンボスの雰囲気やイメージに合うように、高級感やエレガントさをイラストで表すことが難かったです。子供はデザインだとあまり印象がなかったため、イラストを曲線で表すなどおしゃべりするように工夫しました。このプロジェクトに参加して、事前のリサーチがどれだけ重要かを学びました。実際に現場に行くことでたくさんのお礼があり、色や書体など何度も修正しながら制作しました。そして他分野の方がアドバイスを下さったことをしっかりと聞くことも大事なことで実感しました。

JESC奨励賞 **オリジナルフィギュア制作にて JESC奨励賞受賞** 邱(キウ)さん 台湾出身 九州日本文化研究所日本語学院出身

キャラクターデザインの授業で描いたオリジナルイラストの造形フィギュアを4ヶ月かけて制作しました。初めて長い髪の毛のフィギュアを制作し、納得できる形を出すのがとても難しかったです。髪の毛の部分だけを1ヶ月かかりました。作品制作を通して、どうしてものパーツに集中してしまいがちですが、2つのフィギュアを見比べてなぜこのポーズが良いかなど、常に全体を見て進めていくことが重要だと学びました。制作中も原型師の先生から、体のラインやポーズのチェックなどアドバイスをいただきながら何度も修正し、今回のJESC奨励賞を受賞することが出来ました。先生や周りの方々に助けられ、とても感謝しています。ただ、今回の制作では時間がかかってしまったため、今後はプロとして、締め切り間に合うように時間をしっかりと守って制作していきたいです。そして一人前の原型師になるという目標を実現させ、このプロジェクトを任せられるようになりたいです。



卒業・進級制作展

**東京デザインテクノロジーセンター専門学校
未来ロボット専攻(3年生)**
ジャコモさん イタリヤ出身 TOPA21世紀語学校出身

採用
マックスファクトリー企業プロジェクト
「宇宙戦艦ヤマトプラモデルの波動エンジンの開発」



今回、マックスファクトリー企業プロジェクト「宇宙戦艦ヤマトプラモデルの波動エンジンの開発」に参加しました。こちらのプロジェクトには1年前より関わっており、当初は戦闘機プラモデルのLED、サウンド部制作を行ってまいりました。その結果を社長様がご覧になり、2013年12月末発売の宇宙戦艦ヤマトのプラモデルにこのシステムを搭載することとなり、本制作が開始しました。宇宙戦艦ヤマトの波動エンジンにLEDとスピーカーを組み込み、宇宙戦艦ヤマト映像を忠実に再現できるように、リアルな光と音の演出をプログラミングにて実装しました。回路制作、プログラムをすべてを担当しました。難しかったことはプログラミングでマイクロSDを組み込みながら、正しく音と光を出すことでした。

また、バッテリーを探すのも大変でした。バッテリーの種類や、マイクロSD、オーディオファイルもとても勉強になりました。この経験を今後活かしていきたいと思っております。



**東京コミュニケーションアート専門学校
カーモデル専攻(3年生)**
李(リ)さん 韓国出身 韓国世宗大学出身

コミュニケーションの大切さを実感



今回取り組んだ企業プロジェクトは、スポーツカーへの提案です。韓国ならではの造形イメージも考えました。担当者さんからいただいた絵から感じられるインパクトが強く、その強さをどうやってまとめようかと考えたことが大変でした。今回学んだことは、「コミュニケーションの大事さです。デザイナーさんフランス人、私も韓国人だったのでお互い日本語でコミュニケーションをとりました。モデラーとデザイナーはひとつのものを一緒に作り上げていくコンビなので、協力しあうことが最も大事だと感じました。一人だとなかなかできません。学科のみんなに手伝ってもらったりと、周りのサポートも頂くことができました。私にとってWe Areは、新しい出発点でもあり、分岐点でもあります。在学中は、自分で出来る部分でできない部分を理解し、出来ない部分に関して、克服出来た4年間でした。TCAでやってきた努力は絶対に裏切る事はありません。

また、車の造形を学べるのは、TCAしかないと感じています。



**東京デザインテクノロジーセンター専門学校
WEBクリエイター専攻(2年生)**
リアさん ブラジル出身 新宿日本語学校出身

**スターガレージ様提供企業プロジェクト
「AppSEOサイトのTOPページ及び
ダッシュボードデザインの制作」**



スターガレージ様提供企業プロジェクト「App SEOサイトのTOPページ及びダッシュボードデザインの制作」に参加しました。最近、iPhoneアプリのランキングをマーケティングし、上位に上げていくApp SEOサイトのTOPページおよびダッシュボードデザインでは、実際のApp Design Hackとして制作しました。2週間という短い期間で個人チームそれぞれが取り組み、社長様の前で最終プレゼンテーションを行いました。見事優秀賞をWeb専攻チームが獲得し、その後「デザイン」プログラミング)と翻訳作業に私が取り組みました。プロジェクトを通して、HTMLやPhotoshopの使い方が勉強できて良かったです。またアプリの制作にあたり、チームワークが大切だということも改めて感じました。今後の目標は、お客様に面白いと思ってもらえるWEBサイトを作りたい、たくさんの方々に見て頂きたいと思っております。



**大阪コミュニケーションアート専門学校
イラストレーター専攻(1年生)**
スバピシットさん タイ出身 インターカル日本語学校出身

**「神戸花鳥園PRポスター」で学科優秀賞獲得
大きな作品展からたくさんのお事を学びました**



校内プレゼンの時に沢山優秀な作品があり、まさか自分の作品が最優秀賞に選ばれるとは思っていませんでした。とても嬉しかったのですがそれと同時に「プレゼンテーションの前に、「頑張ってください」応援するよ」と先生方や友達から温かい言葉をかけてもらえたことが、すごく幸せでした。ポスター作り、花鳥園に行ったとき、お客様が話しかけたり、花の中で鳥と遊んでいるのを見て、「幸せ」という文字が浮かびました。そして花鳥園は「みんなが幸せになれる場所」というコンセプトを決めました。「みんな」という言葉を考えると、「たくさんいるいろいろな意味を持っている」と思い、今回のポスターにそのような意味を持たせることにしました。そしてポスターには、花鳥園のいろいろなシチュエーションをまとめ、花も鳥も沢山入れて、大きなイラストを描くことができました。日本語でのプレゼンテーションは、やはり難しく緊張しましたが、先生から沢山アドバイスを頂き、自分の言葉でしっかりとプレゼンができたので、終わった後はほっとしました。貴重な経験をさせて頂き、「We Are OCA」という大きな作品展から沢山の事を学ぶことができ、これからも多くの人々を幸せにする作品を作っていきたいと思っております。



**福岡デザインコミュニケーション専門学校
Webホームページデザイン専攻(2年生)**
姫(ヒメ)さん 中国出身 九州外国語学院出身

**「日本赤十字社福岡県赤十字血液センター
献血ポスターデザイン制作」**



日本赤十字社福岡県赤十字血液センターより、若し人に向けて、「献血に行ってみようかな。」と思ってもらえるポスターデザイン制作のご依頼をいただきました。今までにない、自由な発想で提案してほしい、というオーダーを受け、制作された22作品の中から、6作品がプレゼンテーションを行いました。この作品のモチーフである砂時計は、上下の部分でそれぞれ「人」を表しています。上側は愛情や温もりを差し出す人、下側はそれらを受けている人です。これは砂時計を逆にすることで無限に続けることができ、時間の流れと共に優しさや心遣いは循環するというメッセージを込めました。今回 We Are OCA のプレゼンテーションは、伝えることの難しさを学び、非常に良い経験となりました。



**名古屋コミュニケーションアート専門学校
パティシエコース(1年生)**
梁(リョウ)さん 中国出身 長野国際学院出身

学生一丸となって店舗運営を経験



2月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)の4日間で、シヨップフェスタが開催され、学生自らがシヨップを出店、また開店に至るまでの全ての工程を企画・運営しました。私の在籍するコースでは焼菓子



リョウトウさんが製造した焼菓子が店頭で並び

We Are 2014

**東京スクールオブミュージック専門学校
シンガーソングライターコース(2年生)**
李(リ)さん 韓国出身 京福大学出身



チームワークの大切さを学びました

今回のプロジェクトでは、4曲のカバーとオリジナル2作に参加しました。参加者が多かったミュージカルではスケジュール調整がとても難しく、みんなで集まった時に集中して稽古をしました。このプロジェクトを通して、改めて感じたことは、チームワークの大切さです。今回、個性溢れる色のある曲を作れたのは、団結力のあったチームだったからだと思います。このチームで満足いく作品を完成することができて、とても嬉しいです。チームが丸となり作品を作り上げる作業は、まるで映画制作をした気分でした。卒業後は、日本での歌手デビューを目指しています。R&B、SOUL、POPなど幅広いジャンルの歌手になり、人を癒し人の心に響く曲を作り、音楽により人を救うことが出来たら何より素敵なことだと思っています。そして、いつか世界中で認められるアーティストになりたいです。まずは日本での歌手デビューを目指し、頑張っていきたいと思っています。

**大阪スクールオブミュージック専門学校
ギターテクニクコース(2年生)**

黄(コウ)さん 台湾出身 大阪YWCA日本語学校出身



**「TOSHIIHIKEETAプロジェクト」の
ギターリストとして見事オーディションを勝ち抜く**

今回のWe Are OSMでは、日本のみならず海外でも絶賛を浴びている、世界に通用するミュージシャンを育成しているスーパーギターリスト引田先生のプロジェクト「TOSHIIHIKEETAプロジェクト」が披露されました。ギターのような演奏法を取り入れ、パートに分かれて演奏することで、ギタープレイヤーの新たな可能性を発掘するプロジェクトで、OSMギターコース1・2年生の中からオーディションに合格した4名のギターリストの一人として、選ばれました。ギターリスト4名で色々なパートに分かれて弾き、一曲の中にロック、ハードロック、ジャズ、フュージョンなどを盛り込んだ難しい構成の中、見事にやり遂げることができました。オーディションに合格し、学校の一番大きなイベントに出演することができ、とても嬉しかったです。練習とリハーサルを含め、3ヶ月かかりました。最初はリズムを取る事が難しく、上手くできない時は一日メトロノームの練習を3、4時間頑張りました。上手になるにつれて、自信も付いてきました。当日本番は、前の出演者の演奏から気持ちが高鳴り、早く演奏したいという気持ちになり、盛り上がり絶頂で本番に臨むことができ、緊張もせず、とても楽しいステージができました。に感謝しました。感謝とやり遂げたという達成感でいっぱいでした。今後は楽器店の就職活動に向けて精一杯頑張りたいと思います。



**東京フィルムセンター映画俳優専門学校
俳優・舞台俳優専攻(1年生)**
陳(チン)さん 中国出身 東洋言語学院出身



進級公演「夢の値段」に劇団員の役で出演

最初は日本語での舞台がとても難しく、セリフを覚えたり、周りの皆とコミュニケーションをとることに苦戦しました。また、セリフを言うタイミングを他の人と被らないように見極めることも難しかったです。でもそれは間違えてしまったことを恐いと感じていたので、自分自身で進んでしまつてくれた言葉「演劇はスポーツと同じで近道はない、毎日の積み重ねで成果が出る」という言葉が心に残っています。その後は練習を重ねていくうちに間違えることが恐くなくになりました。この舞台、稽古を通して、自分に真つ直ぐになることが出来、自分から日本語を話すことの不安も克服出来ました。これからも日本の文化をたくさん吸収し、将来は日本で演技の仕事をしていきたいと思います。そのためにも、日本語のレベルをもっと上げていく努力を続けていきます。そして今年1年で学んだ、周りの方々と向き合っていくということを忘れずに頑張ります。



**東京フィルムセンター映画俳優専門学校
俳優・女優専攻(1年生)**

元(ワン)さん 韓国出身 A T I 日本語学校出身

自分らしく舞台上に立つことの大切さ

最初台本を渡され、自分の役がどんなキャラクターなのか分からない状態で、皆で話し合いながら作り上げていきました。演技をあまりしなかったことがなかったので悩むこともありましたが、先生から「演技をしてよ」と思ったお客さんにバレないように、演技をしてはいけない、自分のキャラを活かして、自分らしくやってみよう」という言葉をいただき、自分らしく舞台上に立つことの大切さを学びました。そして、この1年間の学校生活とこの公演を通して、演技だけではなく人間関係についても学んだことがたくさんあります。1年生の最初は、個性が強い子も多く不安もありましたが、今はその個性があることが大事だということに気がきました。時間が経つにつれて、皆の仲も深まり、信頼関係も強くなっています。本当にこの学校に入学して良かったです。学んだことをしっかり吸収し、将来はドラマの役をもらえるように、一生懸命取り組みたいと思います。



**大阪コミュニケーションアート専門学校
フラワーインストラクター専攻(1年生)**
張(ジャン)さん 韓国出身 メリック日本語学校出身



フラワーデモンスレーション「不思議の国のアリス」

花を学ぶ為、OCA ECOに入学して約1年になりました。We Are OCAではフラワーデモンスレーションを行い、この1年間で学んだことを活かして作品を作りました。コンセプトは、「不思議の国のアリス」小さい頃に見た大きな夢。少し緊張しましたが1年間の成果を皆さんの前で発表できたことがとても嬉しかったです。We Are OCAを通して様々なことを感じ、学びました。約1ヶ月間クラスメイトと準備をしている間、楽しいことも大変なことも沢山ありましたが、最後には感動の涙を流し、その過程つひつが今、大切な思い出となりました。先輩たちのような立派な卒業作品を作れるように、これからも一生懸命技術を磨く努力をしたいと思います。このような機会を与えてくれたWe Are OCAに心から感謝しています。有難うございました。



**福岡キャリアナリ製菓調理専門学校
カフェオナーコース(1年生)**

謝(シヤ)さん 中国出身 九州英数学館国際言語学院出身



シヨップ実習で考案メニューがNo.1に選ばれました

今回1年生だけでイベントを企画運営するにあたり、やはり大変な面はたくさんありましたが、今まで先輩と一緒にイベントをやっていた時よりも開業の感覚をよりリアルに学ぶことが出来ました。例えばドリンクの商品開発をするにあたり、私はイチゴのカクテルを考案したのですが、自分が良いと思って試作した味や見た目、そして選んだドリンクのデザインは、お客様目線で見ると必ずしも良いという訳ではないということです。試飲してくれた先生や友人からは、「少し甘いから大人向けに味を改良した方が良い」とか「シヤンバングラスはおしゃれだけど、量が少なすぎる。ワイングラスの方が良いと思う」と、お客様視点になって様々な意見をもらうことができました。アドバイスを元に試作を繰り返した結果、店内のおススメドリンクNo.1に選ばれたときはとても嬉しかったです。また、イベントをする際とテイクアウトをする際では提供の仕方が変わってきます。店内ではワイングラスで提供するドリンクを、テイクアウトでは紙コップでお渡ししないといけないので、グラスに差していた蓋やアメ細工をとつづるかなど、考えることはたくさんあります。商品を一いつ開発するだけでなく、色々と学ぶべきだと思います。今回のイベントでは、商品開発はもちろんのこと、少し苦手な接客にもチャレンジしていきたいと思います。



留学生レポート

東京スクールオブミュージック専門学校 PAエンジンニアコース(1年生)

房(ハン)さん 韓国出身 東京中央日本語学院出身

日本最大手音響会社ヒビノ株式会社特別講義

日本最大手音響会社ヒビノ株式会社にて音響や映像演出を担当。手がけたアーティストは矢沢永吉、GLAY、横原敬之、郷ひろみ、ユウキなど多数。

PAエンジンニアコース在校生向けに特別講義をしていただき、PAエンジンニア間では、現場でひかえて、現場での課題を多く抱えているところでした。

PAエンジンニアとは、お客様から求められるPAエンジンニアとは、またPAエンジンニア間で求められる人材とは、身の引き締まるお話を伺いました。授業をはじめ現場での心構えや対応に役立ちます。これから参加する企業研修でも活かす、就職内定を勝ち取りたいです。



徳平佳久氏
日本最大手音響会社ヒビノ株式会社にて音響や映像演出を担当。手がけたアーティストは矢沢永吉、GLAY、横原敬之、郷ひろみ、ユウキなど多数。

大阪スクールオブミュージック専門学校 作曲家デビューコース(2年生)

廖(リョウ)さん 台湾出身 J国際学院出身

『BIG BANG』のプロデューサーギルミスミス氏特別講義 バックバンドの生演奏レッスンとミュージシャンの基本を学ぶ



1月10日(木)世界で活躍されている音楽プロデューサーのギルミスミス氏があの『BIG BANG』のバックバンドの皆さんと一緒にOSM在校生の為に特別講義を行って下さいました。ギルミスミス氏は、BIG BANGや他のアーティストなどの多くのツアーを手掛けていることもあり、ただ、講義をするだけでなく、CDとは違うコンサートでの生音づくりを教えてくださいました。また、ミュージシャンのツアーメンバーと一緒に演奏しながらの講義でした。オリジナルCD音源をライブバージョンの編曲、演奏方法、ライブで各ポジションの役割、実際あったトラブルと対処法も教えて頂きました。生演奏のレッスンは感動と興奮でした。また、コミニケーションを取りながらの講義だったので、とても分かりやすかったです。講義の中で最も印象的な言葉は「ミュージシャンに求められる基本というのは、才能より何でもやる姿勢、その人の人格であること」でした。心に残る素晴らしい講義を受けることができて良かったです。



より日本の文化を知る機会もあり、デザインを学ぶ際、着物について色々調べました。学校の授業でも、色彩と模様デザインの勉強もたくさんありました。今回デザインした着物の配色は「秋」をテーマとし、紅葉の色である「赤」と「黄」を入れました。より着物の風合いを出す為「赤」と「黄」は、日本の伝統色である赤の朱色、緋色と黄の山吹、刈安に近い感じにしました。また木綿を飾りつけたのは、着物と和服の元である「呉服」の繊維に使われるし、着物と関連を持つことでも使いました。帯にも秋の意味を取り入れ、秋に収穫する稲を描き、下色には田の苗がまだ水田に入れた頃の草色に、水の波紋を表す白を描きました。光栄な事に、佳作を受賞する事ができました。初めて受賞のお知らせを聞いた時、今までにない感動を覚えました。私の描いた作品が認められた自信が、これを励みにし、今後も勉強と制作を頑張りたいと思います。



ギルミスミス氏
世界で大人気な韓国バンドBIG BANGのみならず、海外の有名なポップスターと息を合わせた音楽ディレクター。BIG BANGならではの自由でパワフルなパフォーマンスを存分に引き出せるコンサートを手掛けている。

企業プロジェクト

東京スクールオブミュージック専門学校渋谷 PAエンジンニアコース(1年生)

バックランドさん スウェーデン出身 MANABU外語学院東京校出身

ヤマハミュージックレポリエーション 高校生大会にスタッフとして参加

2月23日(日)、日本最大規模の音楽コンテストヤマハミュージックレポリエーションの高校生予選大会がTSM渋谷で開催され、20組の高校生バンドやヴォーカリストがTSM渋谷のステージで熱いライブを行いました。そのライブの音響・照明を担当したのはTSM渋谷のPA・照明コースの在校生です。中でもウリカさんは本番前のサウンドチェックから本番での音出しを担当したウリカさんのバンドの「音」を創る。まさにPAエンジンニアとしてライブをサポートしました。ギターソロのパートではギターの音を大きくするなどの工夫をして、ウリカさん自身もPAエンジンニアとしての貴重な経験を積むことができました。楽しまれた様子でライブは成功に終わりました。ウリカさんは「これからも現場経験を積んで夏には企業研修に臨みたいです」と話してくれました。ウリカさんの今後の活躍に期待です。



イラストコンクール入賞

大阪コミュニケーション専門学校 ゲームグラフィック&キャラクター専攻(1年生)

陳(タン)さん マレーシア出身 京都日本語教育センター出身

『C.O.A.K賞』の意匠・着装デザイン画 イラストコンクールで佳作に入賞



学校での授業から、「きも」の意匠・着装デザイン画に参加する機会を頂きました。



入賞作品

より日本の文化を知る機会もあり、デザインを学ぶ際、着物について色々調べました。学校の授業でも、色彩と模様デザインの勉強もたくさんありました。今回デザインした着物の配色は「秋」をテーマとし、紅葉の色である「赤」と「黄」を入れました。より着物の風合いを出す為「赤」と「黄」は、日本の伝統色である赤の朱色、緋色と黄の山吹、刈安に近い感じにしました。また木綿を飾りつけたのは、着物と和服の元である「呉服」の繊維に使われるし、着物と関連を持つことでも使いました。帯にも秋の意味を取り入れ、秋に収穫する稲を描き、下色には田の苗がまだ水田に入れた頃の草色に、水の波紋を表す白を描きました。光栄な事に、佳作を受賞する事ができました。初めて受賞のお知らせを聞いた時、今までにない感動を覚えました。私の描いた作品が認められた自信が、これを励みにし、今後も勉強と制作を頑張りたいと思います。

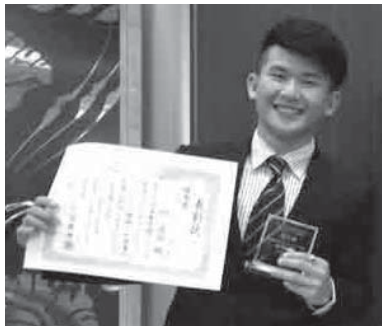
滋慶学園グループ 第4回英語スピーチコンテスト入賞

東京スクールオブミュージック専門学校渋谷 舞台監督/制作コース(1年生)

何(カ)さん 中国出身 玉川国際学院出身

大きな自信になりました

私は12年前にハルマエの魅力を知り、それ以来ハルマエを世界中の人にもっと知ってほしい、ハルマエの全盛期を蘇らせ、ハルマエを通して日中友好のための掛け橋となりたいと思っていました。今回の滋慶スピーチコンテストではその思いを発表しました。コンテストに応募したときは全く自信がなく、チャレンジすることが大事だと思いましたが、昨年の8月から必死に英語を勉強し、優秀賞を受賞することができました。とても嬉しかったし、大きな自信になりました。これからも英語の勉強は続けたいと思います。そして4月から就職活動も始まります。日本で就職してハルマエに携わり、日中の友好関係に貢献することが私の目標です。



東京デザインテクノロジーセンター専門学校 スーパーITエンジンニア専攻(3年生)

パタクさん ネパール出身 国書日本語学校志村校出身

オーストラリアには多くの刺激がありました



今回の留学で印象的だったことが2つありました。ひとつは、先生に注意されたことです。プロジェクトを考えるためにみんなで話し合っている時、わからない単語を電子辞書で調べようとしたら、辞書は使わずに友達と話し解決すること。辞書で調べていると話に集中できず、憶病になると教えられたことが心に残っています。もうひとつは、ホームレスのことです。ホームレスに対して、日本では軽蔑する人が多いですがオーストラリアでは、ホームレスに話し掛ける光景をよく目にしました。私も30人程の方とお話しすることができ、様々な想いを感じることができました。今回優秀賞を頂いて留学できたことが自分の中でも特別なことであり、この経験は一生忘れることのない私の人生の財産となりました。今学んでいるITの技術を活かして、ホームレスを助けることに社会に貢献していきたいという思いがさらに強くなりました。



今回の留学で印象的だったことが2つありました。ひとつは、先生に注意されたことです。プロジェクトを考えるためにみんなで話し合っている時、わからない単語を電子辞書で調べようとしたら、辞書は使わずに友達と話し解決すること。辞書で調べていると話に集中できず、憶病になると教えられたことが心に残っています。もうひとつは、ホームレスのことです。ホームレスに対して、日本では軽蔑する人が多いですがオーストラリアでは、ホームレスに話し掛ける光景をよく目にしました。私も30人程の方とお話しすることができ、様々な想いを感じることができました。今回優秀賞を頂いて留学できたことが自分の中でも特別なことであり、この経験は一生忘れることのない私の人生の財産となりました。今学んでいるITの技術を活かして、ホームレスを助けることに社会に貢献していきたいという思いがさらに強くなりました。

滋慶国際交流COMレポート

日本語教室N1対策授業

2013年12月1日(日)、日本語能力試験が実施されました。滋慶国際交流COM主催の日本語サポート授業を受講し、見事N1に合格した3名の学生さんの喜びの声。



東京コミュニケーションアート専門学校 グラフィックデザイン専攻(1年生)
林(リン)さん 台湾出身 淡江大学出身

専門学校に入学後は、専門分野の勉強に集中しなければならず、日本語の勉強をする時間が少なくなってしまうと心配していましたが、日本語教室のお陰で日本語の勉強を続けることができました。この授業に参加しN1に合格できたことで、自分の日本語力に自信を持つことができました。本当に有難うございました。

東京コミュニケーションアート専門学校 アニメーション専攻(1年生)
王(オウ)さん 中国出身 J-C-L-R日本語学校出身

日本語教室を受講して、無事N1に合格することができ、とても嬉しいです。苦手だった読解や漢字の読み書きなどをしっかり学べたことが、合格へ繋がったと思います。これからも、日本語の勉強を続けていきたいと思っています。

東京コミュニケーションアート専門学校 コミックイラスト専攻(1年生)
張(ジャン)さん 台湾出身 台湾大学出身

日本語教室では、N1の対策だけではなく、日本文化やマナーなども学ぶことができたので、留学生活においても役にたっています。今年も受講したいと思っております。楽しい授業でした。日本語教室を受講したことのない方は是非参加してほしいと思います。

卒業生の活躍

就職先：株式会社FNC MUSIC JAPAN INC.
職種：マネージャー

東京スクールオブミュージック専門学校 研究科(2013年3月卒業)
南(ナム)さん 韓国出身 梨花女子大学併設テアータ学校出身



F T I S L A N D など韓国のアーティストが多数所属する音楽事務所にマネージャー、また通訳翻訳として仕事をしています。内容はアーティストのマネジメントやスケジュール管理、またコンサート現場や会議などの通訳、書類翻訳などです。元々キャリアセンターからの紹介で就職面接を受けたときは音楽出版業での求人でしたが、面接を経てマネージャー枠での採用となりました。在校中はコスプレをメインに勉強していました。歌の勉強はもちろん、音楽をする上で人として必要なこと、職業人として人間性なども教わりました。今の目標は、まずこの会社で一人前の仕事をできるようにすること。その後、自分のライブ活動を開始することです。

就職先：日本デジタルプロセシング・システムズ株式会社
職種：配信製品技術部

東京フィルムセンター映画俳優専門学校 映像音響エンジニア専攻(2013年3月卒業)
テアキルマ(テアキルマ)さん 中国出身 上海大学出身

憧れの映像業界で働いています



この職場で働くことになったきっかけですが、最初はFC TOKYOのキャリアセンター担当の先生に英語ができる人が必要という会社を教えたいただき、良いチャンスになると思い、迷わずオファーを受けました。2年生の時から1年間、経験や勉強を積んで、インターで働いていました。研修生としてのファイルベースの映像機器、映像合成ソフトウェア、配信機器の製品担当になりました。担当になることにより、その製品をより深く知る必要があり、またはお客様と接して商品の紹介や使い方の説明などをさせてもらっていました。仕事の大変な部分は様々なお客様と接し、お客様のニーズに応えるという部分です。仕事の案件をいただく度に、お客様の要望を理解することの大変さを実感しました。良い作品をつくるためには、お客様の仕事やプロダクション環境を知る必要もあります。これまでたくさんのお客様と接し、私自身も多方面で勉強することができました。大変なことではありますが、お客様に喜んでいただけたときはとても嬉しいですし、やりがいを感じます。この職場では映像の制作だけではなく、ビジネスの部分でも学ぶことができました。今はインターの経験を活かし毎日楽しく仕事をしています。

平成25年度卒業式 世界へ羽ばたく卒業生

総勢267名!! 18ヶ国の留学生が卒業

3月5日(水)名古屋校を皮切りに、滋慶学園COMグループの卒業式が全国で開催されました。総勢267名、18ヶ国の留学生が本学園グループを巣立ち、大きく羽ばたいていきました。また、12ヶ国81名の留学生の保護者様にご出席頂き、成長した学生さんの姿をご覧頂くことができました。卒業生の今後のグローバルな活躍に期待しています。

東京コミュニケーションアート専門学校 ゲームグラフィック&キャラクター専攻(3年生)
具(グ)さん 中国出身 アンランゲージスクール池袋校出身



TCAで、たくさんのことを学びましたが、特に企業課題はとても役に立ちました。即戦力を身に付けると同時に、どうやってユーザーを喜ばせるイラストを作り出せるかを学ぶことができました。クリンターとして大切なスキルだと思っています。また就職サポートも万全で、社会人としての常識や心構えなどを教えて頂くことができ、留学生の私には大変助かりました。お陰で、面接はスムーズに進み、無事内定を頂くことができました。これまで、支えてくださった先生方には、心から感謝しています。これからも、一生懸命頑張っていきたいと思っています。



夢への第一歩を掴んだ先輩の喜びの声

株式会社ケネス

(IT)

東京デザインテクノロジーセンター専門学校
ネットワークエンジニア専攻(3年生)

スレストさん ネバル出身 ヒュンマアカデミー日本語学校 高田馬場校出身



TECH.C.C.で夢への一歩を踏み出せました

私の夢はネバルでITの会社を起業することです。そのためには日本の会社に就職して経験を積むことが重要だと思い、日本にやってきました。そう思っていた私にとって、TECH.C.C.は最先端のITの勉強を基礎から学べるだけでなく、留学生のサポートが厚いことがその夢を実現させてくれると思いました。

先生のサポートもあり、私は4社の内定を頂くことができました。私が決めた企業は、海外にも進出している国際的な会社です。今後は私の母国でもあるネバルにも進出する予定があるそうで、その時一番初めに頼りにされるのは私だと思っています。そのために、まずITの資格であるCCNAやLinuxを取得することが目標です。5~6年後には、大学で学んだ経営学と、TECH.C.C.で学んだスキルと、日本の会社で経験することを活かし、将来はネバルで日本とネバルを繋げるITの会社を持ちたいです。

NHN Play Art 株式会社

(ゲームデザイナー)

東京コミュニケーションアート専門学校
イラストレーション専攻(3年生)

李(リ)さん 韓国出身 東洋言語学院出身

「LINE」で有名なインターネットサービスを手がけるゲーム会社に内定



TECH.C.C.では、「デザイン」の力を育てて頂きました。多様な経験ができ、自分の進む道を決めるきっかけにもなりました。

内定を頂いた会社は、とても素敵な会社で、はじめから第志望の会社だったので、内定の知らせを聞いた時は、とても嬉しかったですし、信じられませんでした。さらに韓国でも知られている会社なので、両親もとても喜んでくれました。

TECH.C.C.では、授業でもたくさん学ばれましたが、中でも企業プロジェクトは学生の枠を乗り越えて実際の業務を経験することができ、就職活動においても良い後押しになりました。

今後は、TECH.C.C.で学んだことを活かし、更に力をつけゲームデザイナーとして活躍できるように頑張りたいと思います。

リゾートトラスト株式会社サンパース東京新宿

(ホテル業界/通訳業務)

東京デザインテクノロジーセンター専門学校
ホテル・観光通訳専攻(2年生)

ミカイルさん ロシア出身 九段日本文化研究所日本語学院出身



ホスピタリティを持って

私は、日本で人気のホテルや観光に関係する仕事がしたいと思ってTECH.C.C.のホテル・観光通訳専攻に入りました。通訳についてはもちろんですが、日本の企業で必要な尊敬語、ビジネスマナー、ホスピタリティも学びました。「アシスタント・ホスピタリティ・コーディネーター」の資格も取得できました。ホスピタリティはお客様に良いサービスをいかに提供できるか、またゲームショウの現場で通訳業務にも携わり実践的に学ぶことができました。学んだ事が就職試験や面接でアピールできたので内定につながったと思います。

また就職してからも活かしていきたいです。これから就職活動する先輩の皆さんには、失敗して落ち込むこともあるかと思いますが、成功への道はそう簡単ではありません。絶対にあきらめないことが大事だと思います。

株式会社デジタル・フロンティア

(CGデザイナー)

東京コミュニケーションアート専門学校
CGクリエイター専攻(3年生)

リヤオさん マレーシア出身 全宝培元独立高等学校出身

コミュニケーション能力の大切さを学びました



TECH.C.C.で学んだことは、沢山ありますが一番はコミュニケーション能力だと思います。特にゲーム会社などは、チームで仕事もするものが多い分、チーム制

作に関わってくるスキルを沢山身に付けることが出来ました。また、就職サポートでは、企業説明会が第一印象に残っています。自分に合う会社を、1社1社しっかり見ることが出来ました。さらにインターシップも積極的に取り組むことが出来ました。始めの一步がとても大事であり、それがTECH.C.C.で始められて本当に良かったです！今後はプロのCGデザイナーとして活躍できるように頑張りたいと思います。

レスパシビジョン株式会社

(コンポジット)

大阪コミュニケーションアート専門学校
CGクリエイター専攻(3年生)

呉(コ)さん 中国出身 日中語学専門学校出身



ポートフォリオの完成度が大事

中学の頃からアメリカなど海外映画に興味をもち、その中のCG・映像を自分も作ってみたいと思うようになり、アジアで一番進んでいる日本での進学を決めました。3年制であること、ポートフォリオの制作に力を入れていて、就職率も高かったことからOCAを選びました。授業以外にネット上でチュートリアルをたくさん見て、テクニックを上げることにより、作品のレベルも上がり、英語力も上がりました。内定を頂いたレスパシビジョン(株)は、ポストプロダクションをメインにされている会社で、私は3DCGよりコンポジットが好きなので、こちらの会社を選びました。ポストプロダクションとして凄いと感じたことは、撮影した素材を頂いてから、劇場に届くまでのプロセスは、全て社内で行けるといふ所です。将来は、チームコンポジットとして、チームをまとめ素晴らしい作品を世に出したいと思っています。

この会社を受けようと思ったきっかけは、講師の先生よりオンラインゲームの業界において現在急成長している企業であること、また会社の母体が韓国資本のため私にとって良いのではないかとアドバイスを受け、受けることにしました。結果的には、数社受けた中から一番最初に内定を頂いたこともあり、NHN Play Art株式会社に決定しました。

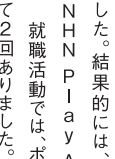
NHN Play Art 株式会社

(ゲームデザイナー)

福岡デザインコミュニケーション専門学校
ゲームグラフィック&キャラクター専攻(3年生)

文(ムン)さん 韓国出身 イーストウエスト日本語学校出身

キャリアアセンダー、講師のアドバイスのお陰です



この会社を受けようと思ったきっかけは、講師の先生よりオンラインゲームの業界において現在急成長している企業であること、また会社の母体が韓国資本のため私にとって良いのではないかとアドバイスを受け、受けることにしました。結果的には、数社受けた中から一番最初に内定を頂いたこともあり、NHN Play Art株式会社に決定しました。

就職活動では、ポートフォリオなどの書類選考、その後の面接が東京本社にて2回ありました。履歴書の添削や面接指導をキャリアアセンダーの先生が丁寧にしてくれました。不安なく面接に挑むことができました。ゲーム事業が幅広いので、ポートフォリオにはできる限り様々な種類の作品を入れ、自分の技術の幅広さ、適用範囲の広さをアピールしました。

学校で学んだことで役に立ったことはデザインや3Dの授業です。講師の先生から作品以外のことにおいても沢山のアドバイスを頂きました。もともと日本独自の文化に興味があり、日本で就職できたらいいなと思っていたので、自分の望む業界で就職でき、本当に嬉しく思っています。今後の目標は、様々なことを学び、ゆくゆくはディレクターになりたいと思っています。

祝 就職内定速報!! 日本で

ハウステンボス株式会社 (ガーデンングスタッフ)

大阪コミュニケーションアート専門学校
フラワーショップ専攻(2年生)

朴(パク)さん 韓国出身 メリック日本語学校出身

素晴らしい環境の中で
仕事ができることにワクワクしています



日本のアニメが好きで、日本語の勉強と日本文化をもっと深く知りたかったこと、フーリストになることが夢だったので、韓国よりも進んでいる日本への留学を決めました。日本に来てからフーリストの学校を色々探していた時に、留学生センターが設置されており、親身に相談に乗ってくれる温かい雰囲気のある学校を知り、入学することに決めました。フラワーアレンジを学びながらガーデンングにも興味が出てきました。ガーデンングの現場で仕事を学べると思い、ハウステンボスの面接を受けました。ハウステンボスは、昨年、学校からの勧めでガーデンング大会に出展させて頂き、よい経験をさせて頂きました。素晴らしい世界のガーデンナー達の作品をこれから毎年見られること、そして、今までと違う現代的なデザインの世界に挑戦できるそんな機会を与えてくれる環境にワクワクしています。良い友人や先生に囲まれ、本当に楽しい2年でした。良い経験も悪い経験も自分の財産となっています。自分を信じて前向きに積極的に頑張れば夢は叶えられると思います！

ロマンチック街道 フレーズ・デ・ボワ (パティシエ)

仙台コミュニケーションアート専門学校
パティシエ専攻(2年生)

リ(李)さん 中国出身 仙台国際日本語学校出身

就職内定は夢へのスタートライン



パティシエ職で内定をいただく事ができました。僕の将来の夢はパティシエの世界的な規模の大会に参加出場優勝することです。そのため、学校の授業の中では特に基本のケーキやパウンドの部分を集中的に学んでいます。ほかにアメを使った細工物やチョコレート細工にも興味があり、毎日勉強しています。卒業後は、内定をいただいているロマンチック街道で何年間も修業するつもりです。そして、修行後に自分の技術がある程度成長したら、また、いろいろな国に行ってみたくです。例えばお菓子の本場フランスや人種のつばアメリカに勉強に行きたいです。夢を目指して頑張ります！

株式会社プロマックス (イベントスタッフ)

東京スクールオブミュージック専門学校
コンサート企画制作コース(2年生)

尹(ユン)さん 韓国出身 カイ日本語スクール出身

諦めずチャレンジすることが大切ですよ



2年前不安と期待を抱き入学した日のことを、昨日のこのように思い出します。学校に入学した最初の頃は日本語も上手くなかったため、業界用語なども難しく随分苦労しましたが、先生方のサポートやイベントへの参加を繰り返していくうちに、徐々に理解できるようになりました。就職活動は、やはり言葉と文化の壁があり、容易なものではありませんでした。しかしそれを逆に長所として考え、諦めずチャレンジを続けたことで、内定を頂くことができました。最後まで諦めない気持ちが大切だと思います。また、就職サポートが充実しているTSMに入学して本当に良かったと思います。これから学校での経験を活かし、プロの世界で頑張っていこうと思っています。業界で多くの先輩たちと会えることを楽しみにしていますので、皆さんも夢を諦めず頑張ってください。

北京 Mao Live house (副店長兼音響担当)

東京スクールオブミュージック専門学校渋谷
レコーディングエンジニアコース(3年生)

楊(ヨウ)さん 中国出身 アークアカデミー渋谷本校出身

渋谷で学んだことを母国で活かしたい



中国の北京にある北京Mao Live houseに副店長兼音響担当という内定をいただきました！昨夏のサマソンピックに出演した「レジデンスA」という中国のバンドのプロデューサーの方がLive house Maoのオーナーをやっており、PAオペレーターができる人を探しているということで紹介されました。その後、約1ヶ月間研修に参加しました。現場研修は大変なこともありましたが、レコーディングエンジニアコースに入学して、3年間幅広く学んだことが今回の内定につながったと思います。今後は中国の音楽シーンを支えることができるサウンドエンジニアになることを目標にしています。TSM渋谷で学んだことを活かして、さらにスキルアップし、中国から世界へ飛び立つアーティストを支えていきます。

ヒビノ株式会社 (PAエンジニア)

大阪スクールオブミュージック専門学校
PAエンジニアコース(2年生)

張(チャン)さん 韓国出身 EOC日本語学院名古屋校出身

有名アーティストのツアーに参加し充実した毎日



体験授業をきっかけにOSMへの進学を決めました。将来日本での就職を目指していたので、PAエンジニアコースで学ぶことを決めました。入学後の授業では、PAとしての現場で、すぐに動けるための基礎的な部分をしっかりと教えて頂きました。1年生の夏から現場に出るようになりましたが、OSMに入学したことが役に立ちました。そして、現場を経験することで、業界で本当に求められているスキルが何かを知ることができました。また、経験を積んでいくことで、現場観が身についていき、より効率よく現場に携わり動くことができました。OSMに入学し、日本の会社に研修に行けたお陰で、様々なことに気付くことができました。現場に入る前に、専門用語や仕事内容がわからない事があれば、すぐに聞くこと。内容を理解した上で現場に入ることで、より知識が身に付きます。また、日本人のきめ細かい対応などを見て、文化の違いをきちんと理解し、周りの方とのコミュニケーションをとることが大事だと感じました。内定を頂いた現在は、PA技術だけではなく、自分の強みでもある語学も活かし、韓国アーティストのツアーに参加させていただき、とても充実した毎日を送っています。今後経験を積み、将来はメインオペレーターになることを目標にしています。

株式会社エムエスアイ(MSI JAPAN) (イベント制作)

大阪スクールオブミュージック専門学校
コンサート企画制作コース(2年生)

何(カ)さん 台湾出身 国立台湾芸術大学出身

現場経験できる環境があったから内定がもたらえた



10年前初めて「嵐」のコンサートを見て、日本でコンサートに関わる仕事をしたいと思い、台湾で独学で日本語を勉強し、大阪スクールオブミュージック専門学校へ留学を決めました。OSMでは、たくさんの方のアドバイスを学びました。特に「明日への扉」「We Are OSM」「SUMMER SONIC」制作プロジェクト「コンサートセミナー」など様々なイベントを通して現場経験させて下さる環境が内定に繋がったと思っています。合同企業説明会での面接をきっかけに、株式会社エムエスアイに入社して頂くことになりました。PA現場のスケジュール管理などのことを学び、会社の仕事内容も理解でき、とてもよい経験をさせて頂きました。多くの人に感動を提供することが私の夢なので、多くの挑戦があると思いますが、やる気を持って進んでいけば乗り越えられる困難はありません。MSI JAPANでこの夢を叶えたいと思います。

滋慶学園COMグループ 「好き」を「仕事」にする学校

東京



東京コミュニケーションアート専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-29-9
☎0120-532-303 E-mail: tcainfo@tca.ac.jp
<http://www.tca.ac.jp>



東京デザインテクノロジーセンター専門学校
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-11-10
☎0120-00-5586 E-mail: info@tech.ac.jp
<http://www.tech.ac.jp>



東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
(平成26年4月 東京スクールオブミュージック専門学校より校名変更)
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-8
☎0120-532-304 E-mail: tsminfo@tsm.ac.jp
<http://www.tsm.ac.jp>



東京スクールオブミュージック専門学校 渋谷
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-19-21
☎0120-532-308 E-mail: info@shibuya.ac.jp
<http://www.shibuya.ac.jp>



東京ダンス&アクターズ専門学校
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-6
☎0120-532-307 E-mail: info@da-tokyo.ac.jp
<http://www.da-tokyo.ac.jp>



東京フィルムセンター映画・俳優専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-9
☎0120-233-557 E-mail: info@movie.ac.jp
<http://www.movie.ac.jp>



東京アニメ・声優専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-9
☎0120-233-601 E-mail: info@anime.ac.jp
<http://www.anime.ac.jp>



大阪



大阪コミュニケーションアート専門学校
〒550-0014 大阪市西区北堀江2-4-6
☎0120-121-807 E-mail: ocainfo@oca.ac.jp
<http://www.oca.ac.jp>



大阪ECO動物海洋専門学校
(旧校名:大阪コミュニケーションアート専門学校)
〒550-0013 大阪市西区新町1-32-1
☎0120-141-807 E-mail: info@osaka-eco.ac.jp
<http://www.osaka-eco.ac.jp>



大阪スクールオブミュージック専門学校
〒550-0013 大阪市西区新町1-18-22
☎0120-121-806 E-mail: osm@osm.ac.jp
<http://www.osm.ac.jp>



大阪ダンス&アクターズ専門学校
〒550-0013 大阪市西区新町1-18-10
☎0120-121-604 E-mail: info@da-osaka.ac.jp
<http://www.da-osaka.ac.jp>



大阪アニメーションスクール専門学校
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-5-9
☎0120-230-840 E-mail: info@oas.ac.jp
<http://www.oasweb.tv/top.html>



放送芸術学院専門学校
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-5-9
☎0120-230-830 E-mail: info@bac.ac.jp
<http://www.bac.ac.jp>



大阪キャナリー製菓調理専門学校 (指定申請中・許可申請中)
〒553-0006 大阪市福島区吉野2-13-10
☎0120-551-801 E-mail: info@culinary.jp
<http://www.culinary.jp/>



滋慶おもてなし&ブライダル観光専門学校 (認可申請中)
〒550-0014 大阪市西区北堀江2-9-14
☎0120-947-718 E-mail: jikei-hospitality@jikeicom.jp
<http://www.jikei-hospitality.jp>



名古屋



名古屋コミュニケーションアート専門学校
〒460-0008 名古屋市中区栄3-20-4
☎0120-532-758 E-mail: ncainfo@nca.ac.jp
<http://www.nca.ac.jp>



名古屋スクールオブミュージック専門学校
(平成26年4月 名古屋コミュニケーションアート専門学校より分離独立)
〒460-0008 名古屋市中区栄3-19-15
☎0120-329-758 E-mail: info@nsm.ac.jp
<http://www.nsm.ac.jp>



名古屋医健スポーツ専門学校
〒460-0008 名古屋市中区栄3-20-3
☎0120-532-305 E-mail: info@nagoya-iken.ac.jp
<http://www.nagoya-iken.ac.jp>



仙台



仙台コミュニケーションアート専門学校
〒984-0051 宮城県仙台市 若林区新寺2-1-11
☎0120-482-132 E-mail: info@sendai-com.ac.jp
<http://www.sendai-com.ac.jp>



仙台医健専門学校
〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺2-1-11
☎0120-282-134 E-mail: info@sendai-iken.ac.jp
<http://www.sendai-iken.ac.jp>



北海道



札幌スクールオブミュージック専門学校
〒060-0001 札幌市中央区北1条西8-2-75
☎0120-27-6200 E-mail: info@ssm.ac.jp
<http://www.ssm.ac.jp>



札幌放送芸術専門学校
〒060-0001 札幌市中央区北1条西8-2-75
☎0120-27-6200 E-mail: info@sba.ac.jp
<http://www.sba.ac.jp>



福岡



福岡デザインコミュニケーション専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町21-2
☎0120-717-262 E-mail: fcainfo@fca.ac.jp
<http://www.fca.ac.jp>



福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校
(平成26年4月 福岡スクールオブミュージック専門学校より校名変更)
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町21-2
☎0120-717-263 E-mail: fsminfo@fsm.ac.jp
<http://www.fsm.ac.jp>



福岡医健専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町7-30
☎0120-717-261 E-mail: info@iken.ac.jp
<http://www.iken.ac.jp>



福岡ECO動物海洋専門学校
(平成26年4月 福岡エコ・コミュニケーション専門学校より校名変更)
〒812-0033 福岡県福岡市博多区大博町4-16
☎0120-717-264 E-mail: info@eco.ac.jp
<http://www.eco.ac.jp>



福岡キャナリー製菓調理専門学校
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町20-9
☎0120-717-267 E-mail: info@f-culinary.ac.jp
<http://www.f-culinary.ac.jp>



福岡ホスピタリティ&ブライダル専門学校
812-0032 福岡市博多区石城町20-9
☎0120-717-265 E-mail: info@f-hospitality.ac.jp
<http://www.f-hospitality.ac.jp>



滋慶国際交流COMとは?

滋慶学園COMグループは、留学生を入学前から卒業後までトータルにサポートします。

開校以来、世界41カ国、4,928名の留学生が卒業し、日本のみならず、世界各国で活躍しています。そこで滋慶学園COMグループでは、留学生のための総合窓口「滋慶国際交流COM」を設置しています。出願、ビザ、学費、奨学金、就職などの入学にあたっての質問や、住まいをはじめとする日本での生活の相談まで、慣れない日本での学びや生活の不安を解消するため、専任スタッフが入学から卒業までトータルにサポートします。

滋慶国際 交流COM Address 東京都江戸川区西葛西3-14-8 TSM2階 Tel 03-5679-5644 Fax 03-3688-6297 E-mail jci@jikeicom.jp
HP <http://www.jikei.asia.com/jp/Facebook> <http://www.facebook.com/jikeicom87> 新浪微博 <http://www.weibo.com/jikeijapan>